

様式第十八の四（第11条の3第3項関係）

認定事業適応計画の概要の公表

1. 認定の日付

令和5年12月18日

2. 認定事業適応事業者の名称

コマツ NTC 株式会社

3. 認定事業適応計画の内容

（1）事業適応に係る事業の目標

申請者は環境に関する法律、規則及び関連する協定を順守し、コマツ地球環境方針に従い、環境汚染の予防と環境保全の継続的改善に努めるとともに、地球環境を考慮し、開発、生産活動におけるCO₂排出量削減に努めている。

今回は、自家消費太陽光発電設備を導入することで、製品の製造時に排出されるCO₂を減少させていくことで付加価値額の創出と環境への負荷軽減を両立させる。

（2）その事業の生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標

2023年12月より事業適応を開始し、2025年3月(目標年度)までに、当社における事業者全体の炭素生産性を10.3%向上させることを目標とする。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標

2024年度（目標年度）に経常利益を計上することを目標とする。

（4）事業適応の類型

エネルギー利用環境負荷低減事業適応

（5）計画の対象となる事業

生産用機械器具製造業（26）

（6）事業適応の具体的内容

主力工場である福野工場に大型の自家消費太陽光発電設備を導入することで、CO₂排出量の削減を行い、炭素生産性を向上させる事業である。また、CO₂排出量削減対策として、太陽光発電のほかにもチラー冷却化やコンプレッサー更新も導入していくことを計画しており、会社全体で炭素生産性を10.3%向上させていく。

（7）事業適応の開始時期及び終了時期

開始時期 2023年12月

終了時期 2025年3月